



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年10月11日

東

上場会社名 株式会社セイヨー 上場取引所
 コード番号 2872 URL [http://www/seiyo.co.jp/](http://www.seiyo.co.jp/)
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯塚 周一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名)田辺 俊秋 (TEL) (025) 386-9988
 四半期報告書提出予定日 2019年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の業績 (2019年3月1日~2019年8月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	2,532	△1.1	67	△30.3	82	△22.9	72	△17.5
2019年2月期第2四半期	2,561	8.6	96	226.9	106	105.8	87	101.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	176.85	—
2019年2月期第2四半期	214.31	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	2,658	1,160	43.6
2019年2月期	2,198	1,117	50.8

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 1,160百万円 2019年2月期 1,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	—	—	40.00	40.00
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の業績予想 (2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	△1.1	60	28.9	75	△0.2	60	△6.9	146.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期2Q	432,081株	2019年2月期	432,081株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	23,021株	2019年2月期	22,885株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期2Q	409,107株	2019年2月期2Q	409,285株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュフロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦による中国経済の減速から企業収益の下振れの懸念や設備投資に力強さを欠くなど、不安定な国際情勢による経済の減速傾向が伺える、先行きが不透明な状況で推移しました。

国内食品業界におきましては、消費者の多様な価値観の高まりや根強い節約志向への対応が求められ、かつ天候要因による需要の変動への対応、原材料価格の高騰や人手不足などが深刻化する厳しい経営環境となっております。

このような状況のもとで、当社は中期経営計画「Challenge For NextCentury 2nd stage」の第2年度である当事業年度においても、掲げた具体的施策に積極的に取り組み、かつ厳しい経営環境の変化に絶えず変革し「さらなる企業価値の向上」を基本方針とした、将来の持続的成長の実現に向けた取り組みに注力いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、主力のアイスクリーム部門において新規取引先の開拓や既存取引先への拡販等を行ってまいりましたが、最繁忙期である夏季期間での梅雨明けの遅れや天候不順により低調に推移した結果、当第2四半期累計期間の売上高は、2,532百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

損益面については、製造工場の稼働率が順調に推移し生産性が向上したものの、繁忙期に向けた増産体制による人件費の増加、製品の支払保管料が大幅に増加した結果、営業利益は67百万円（前年同期は営業利益96百万円）となりました。経常利益は82百万円（前年同期は経常利益106百万円）、四半期純利益は72百万円（前年同期は四半期純利益87百万円）となりました。

なお、当社は夏季に集中して需要が発生するため、特に第2四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ著しく高くなる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態及び経営成績の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ459百万円増加し、2,658百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加額98百万円、受取手形及び売掛金の増加額541百万円、商品及び製品の減少額187百万円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は前事業年度末に比べ416百万円増加し、1,497百万円となりました。これは主に買掛金の増加額120百万円、短期借入金の増加額250百万円、未払金の増加額40百万円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は前事業年度末に比べ43百万円増加し、1,160百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額55百万円、その他有価証券評価差額金の減少額11百万円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ98百万円増加し、283百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは72百万円の支出(前年同期は128百万円の収入)となりました。これは主に税引前四半期純利益82百万円、減価償却費60百万円、売上債権の増加額541百万円、たな卸資産の減少額181百万円、仕入債務の増加額120百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは51百万円の支出(前年同期は34百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出45百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは223百万円の収入(前年同期は189百万円の収入)となりました。これは主に短期借入金の純増額250百万円、リース債務の返済による支出10百万円、配当金の支払額16百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の業績予想につきましては、「2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」(2019年4月12日付)にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	184,778	283,639
受取手形及び売掛金	301,556	843,265
商品及び製品	525,878	338,019
仕掛品	—	2,326
原材料	103,962	107,573
その他	13,229	29,406
貸倒引当金	△1,424	△4,023
流動資産合計	1,127,981	1,600,206
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	425,694	419,458
機械及び装置(純額)	191,883	202,759
土地	224,792	224,792
リース資産(純額)	8,980	15,859
その他(純額)	22,650	21,833
有形固定資産合計	874,001	884,703
無形固定資産		
リース資産	38,424	30,352
その他	12,930	12,101
無形固定資産合計	51,355	42,454
投資その他の資産		
投資有価証券	99,605	83,202
その他	47,445	49,603
貸倒引当金	△1,793	△1,820
投資その他の資産合計	145,257	130,985
固定資産合計	1,070,614	1,058,143
資産合計	2,198,596	2,658,350

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	265,954	386,589
短期借入金	450,000	700,000
リース債務	19,206	20,582
未払金	46,889	87,458
未払費用	42,582	60,335
未払法人税等	16,994	15,212
未払消費税等	24,803	33,000
賞与引当金	27,278	26,923
役員賞与引当金	1,900	—
その他	13,551	17,758
流動負債合計	909,160	1,347,860
固定負債		
リース債務	29,027	26,411
繰延税金負債	8,147	2,116
退職給付引当金	112,773	99,516
役員退職慰労引当金	405	405
資産除去債務	17,027	17,029
その他	5,021	4,261
固定負債合計	172,401	149,740
負債合計	1,081,562	1,497,601
純資産の部		
株主資本		
資本金	216,040	216,040
資本剰余金	22,698	22,698
利益剰余金	893,313	949,296
自己株式	△52,285	△52,778
株主資本合計	1,079,766	1,135,256
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,267	25,491
評価・換算差額等合計	37,267	25,491
純資産合計	1,117,034	1,160,748
負債純資産合計	2,198,596	2,658,350

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
売上高	2,561,489	2,532,964
売上原価	2,158,461	2,133,819
売上総利益	403,027	399,145
販売費及び一般管理費	306,704	332,073
営業利益	96,323	67,071
営業外収益		
受取利息	103	99
受取配当金	1,158	1,536
不動産賃貸料	7,629	7,639
受取手数料	903	796
設備負担金収入	—	4,145
雑収入	3,003	3,091
営業外収益合計	12,799	17,308
営業外費用		
支払利息	1,470	1,354
不動産賃貸費用	983	976
雑損失	160	6
営業外費用合計	2,614	2,337
経常利益	106,508	82,042
特別損失		
固定資産除却損	2,049	0
特別損失合計	2,049	0
税引前四半期純利益	104,459	82,042
法人税、住民税及び事業税	16,744	10,564
法人税等調整額	—	△872
法人税等合計	16,744	9,691
四半期純利益	87,714	72,350

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	104,459	82,042
減価償却費	57,748	60,123
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,102	△13,256
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,774	△355
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△1,900
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,385	2,625
受取利息及び受取配当金	△1,262	△1,636
支払利息	1,470	1,354
固定資産除却損	2,049	0
売上債権の増減額(△は増加)	△503,956	△541,708
たな卸資産の増減額(△は増加)	243,201	181,922
未収消費税等の増減額(△は増加)	7,051	—
仕入債務の増減額(△は減少)	135,399	120,635
未払金の増減額(△は減少)	24,684	35,481
未払消費税等の増減額(△は減少)	41,770	8,141
未払費用の増減額(△は減少)	14,708	17,752
差入保証金の増減額(△は増加)	△2,028	△78
その他	△5,411	△11,513
小計	130,148	△60,369
利息及び配当金の受取額	1,262	1,636
利息の支払額	△1,473	△1,363
法人税等の支払額	△1,096	△12,898
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,840	△72,994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32,105	△45,252
無形固定資産の取得による支出	△217	△1,685
投資有価証券の取得による支出	△503	△531
その他	△1,387	△3,777
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,213	△51,246
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	210,000	250,000
リース債務の返済による支出	△8,733	△10,337
自己株式の取得による支出	△378	△492
配当金の支払額	△11,850	△16,067
財務活動によるキャッシュ・フロー	189,038	223,102
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	283,665	98,861
現金及び現金同等物の期首残高	121,324	184,778
現金及び現金同等物の期末残高	404,989	283,639

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。